

# ふくい生衛だより

発行所/福井市松本3丁目16-10 (公財)福井県生活衛生営業指導センター 発行人/理事長 友本 正己 印刷所/(有)田中印刷堂

## 新年のごあいさつ

福井県知事 杉本 達治



県民のみなさま、新年あけましておめでとうございます。お健やかに新春を迎えられましたことを心からお喜び申し上げます。

昨年は新型コロナウイルス感染症の「感染拡大防止」と「経済再生」の両立に向けた対策に全力で取り組んでまいりました。県民のみなさまのご協力に感謝申し上げますとともに、引き続き、県民一丸となってこの危機を乗り越えていきます。

さて、昨年7月には延べ5千人を超える県民の参画により「福井県長期ビジョン」を策定しました。みなさまとともに作り上げたこのビジョンを道しるべとして、「『安心のふくい』を未来につなぎ、もっと挑戦！もっとおもしろく！」をテーマに、県民一人ひとりが自分らしくチャレンジできる「誰もが主役のふくい」を実現していきたいと思えます。

新しい年は、長期ビジョンに掲げた政策を着実に実行していく年です。

北陸新幹線福井・敦賀開業に向け、百年に一度のまちづくりを進め、交流・関係人口を拡大するとともに、新産業の創出や起業家・ベンチャー企業の育成、稼げる農林水産業の実現などにより県勢を次のステージへと引き上げます。

また、「生活」「産業」「行政」の各分野においてDX(デジタルトランスフォーメーション)を積極的に推進し、地域課題の解決や新たな価値創造につなげていきます。

さらに、日本一の出会い・子育て応援や一人ひとりの個性が輝く教育、多様な人材の活躍応援、医療・介護・福祉の充実、防災・治安対策の強化など、SDGsの理念に沿った持続可能で安全・安心な社会を目指します。

生活衛生関係営業者の皆様におかれましては、日頃から衛生水準ならびにサービスの向上に努められ、県民の安全・安心で快適な生活の実現にご尽力いただいております。また、昨年から続くコロナ禍において業種ごとに定められた新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドラインの遵守および、県の発行する「感染防止徹底宣言」ステッカーの掲示の推進にご協力いただき心より感謝申し上げます。県といたしましても、県民生活と関わりの深い貴業界の更なる発展に向けて積極的に支援してまいりますので、今後ともご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

年頭に当たり、みなさまのますますのご多幸とご活躍をお祈り申し上げ、新年のごあいさつといたします。



# 新年のご挨拶

公益財団法人 福井県生活衛生営業指導センター理事長  
福井県生活衛生同業組合連合会会長

友本 正己



新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けている皆様に、心からお見舞い申し上げます。

コロナ禍の収束がまだ見通せない中、私どもは消費者の皆様安心していただくため、各業界のガイドラインに沿って対策を講じる一方、県の施策に協力して「感染防止徹底宣言ステッカー」の現地確認も進めています。感染対策を通じて生衛組合の存在を県民にアピールするとともに、組合員の結束を強化し、この危機を転じて組合活性化の好機としようではありませんか！

一方、組合員の高齢化、組合員数の伸び悩み、後継者不足といった、従来からの問題点にも、より一層しっかりと取り組まなければなりません。行政の支援はもとより、組合の将来を担う若手リーダーの奮起が期待されるところです。

今後とも生衛業界の振興、発展により一層のご尽力を賜りますようお願い申し上げます。

皆様が、コロナ禍を無事乗り越えられ、飛躍発展の年となることを祈念いたしまして、新年の挨拶といたします。

## 本年もよろしく願い申し上げます

(公財)福井県生活衛生営業指導センター役員一同

- |      |                 |                   |              |
|------|-----------------|-------------------|--------------|
| 理事長  | 友本 正己 (社交飲食業)   |                   |              |
| 副理事長 | 山崎 一美 (公衆浴場業)   | 中野 達也 (理 容)       | 光森 幸夫 (中華料理) |
| 理 事  | 山田 剛士 (美容業)     | 有賀 秀雄 (クリーニング業)   | 伊井 彌州雄 (興 行) |
|      | 土田 耕一 (旅館ホテル)   | 木村 裕昌 (料 理 業)     | 塚田 堅 (寿 司 商) |
|      | 寶山 榮一 (麵 類 業)   | 西野 昌美 (喫茶飲食業)     | 中村 勉 (飲 食 業) |
|      | 森谷 淳一 (食 肉)     | 窪田 裕行 (福井県健康福祉部長) |              |
| 専務理事 | 宇野 正志           |                   |              |
| 監 事  | 北川 昌信 (クリーニング業) | 渡邊 良一 (料 理 業)     |              |

(令和3年1月1日現在)



**栄えあるご受章  
おめでとうございます**

福井県飲食業生活衛生同業組合理事長  
**中村 勉 氏**

秋の叙勲で「旭日双光章」を受章されました。



**令和2年度生活衛生功労者の表彰**

本年度の生活衛生功労者として、次の方々が栄えある表彰を受賞されました。  
日頃のご研鑽に敬意を表し、心からお祝いを申し上げますとともに今後とも益々のご健勝、ご活躍をお祈り申し上げます。

**厚生労働大臣表彰**  
有賀 秀雄（クリーニング） 渡邊 良一（料理業）  
佐々木哲男（麺類業）

**全国生活衛生同業組合中央会理事長表彰**  
猿橋 理男（理容） 松山 敬忠（公衆浴場業）  
藤本 正幸（料理業）

新型コロナウイルス感染拡大防止のために、業種ごとに定められたガイドラインを遵守し、安全で安心な施設（店舗）であることを県民の皆様を示す「県のステッカー」および「全国共通の取組店証」です。



**組 合 だ よ り**

**理容生活衛生同業組合**

～『感染』しない・させない・・・～  
一人ひとりができること

今年度は、敦賀での近畿理容競技大会や、3年に一度の理容感謝祭等、当組合にとって大きな

イベントを控えた年でした。

しかし、新型コロナウイルスの感染が拡大し、次々とイベントの中止が決定しました。気が付けば今年度も残りわずかです。

また、新型コロナ対策としての活動制限が、社会に甚大な影響をもたらした中で、休業要請が出なかったこともあり、営業を続けることはできましたが、ほとんどの店舗に影響がありました。

組合も組合員も感染しない・させないために、日々細心の注意を払い、今後、どう向き合うべきか、より賢い新型コロナ対策を準備することが必要だと考えています。

組合員ができることは、安全で安心を提供し続けることであり、かつ、消費者のニーズに応えることです。そして今、組合ができることはその組合員をサポートすることです。

一人ひとりができることを確実に行之、感染防止に努めてまいります。

一日も早くコロナウイルスが収束することを願って。

## 美容業生活衛生同業組合

昨年は新型コロナウイルスの感染拡大に伴い美容業界におきましても大変な一年となりました。美容組合といたしましても感染拡大を防止するべく、引き続き懸命に取り組んでおります。

具体的にまずは、「感染予防対策に取り組んでいます」というステッカーを掲げ、美容室内での換気の徹底、社会的距離の確保、マスクの着用、消毒液の設置、体温のチェックなどを徹底してお客様に安心して来店していただけるように配慮しております。

次に、衛生管理講習会の開催です。例年以上に衛生面はしっかりしないといけないことを組合員に訴え、この講習会に近隣の病院の感染症予防対策専門の看護師を迎え、手洗い、マスクの着用方法、コロナウイルスとはどのようなものか、をお話しいただいております。

最後に、組合からの情報の提供に努めています。国の助成金であります持続化給付金や雇用調整助成金、家賃支援給付金などの概要や受給方法などを案内しております。組合からの情報を発信することで美容室の金銭面の手助けになればと思っております。

大変な一年でしたが、一日も早い収束を願い、元の生活に戻れることを切に願っております。

## クリーニング業生活衛生同業組合

### コロナ禍に負けない経営の収益力パワーアップ講習会

昨今のコロナ禍の厳しい経営環境だからこそクリーニング店の明るい未来のため、他店と差別化を図る技術を習得し、それを最大限に売上げに結び付けるスキルを身に付けましょう。当組合では今年度の事業といたしまして、実行委員会を立ち上げ、下記の日程で講習会を4回開催予定です。コロナ感染予防対策としましてオンラインリモートでの参加にも対応しています。

- ① 10月 4日(日) 合成皮革修復講習会 福井県国際交流会館  
参加者 42名 リモート参加者 2名
- ② 11月22日(日) テーラードプレス講習会 福井県自治会館  
参加者 49名 リモート参加者 7名

- ③ 12月6日(日) 染み抜き講習会 福井県自治会館  
参加者 40名 リモート参加者 4名
- ④ 2月14日(日) インターネットを利用した売上げアップ講習会  
福井県中小企業産業大学校

技術を習得するだけの講習会ではありません。習得した技術を生かすことで初めて収益につながります。クリーニング業を営んでいる皆様のご参加、お待ち申し上げます。

## 公衆浴場業生活衛生同業組合

未だ収束の見通しが立たない新型コロナ感染拡大の中、公衆衛生業として感染防止対策の徹底を心掛けていますが、利用客は入浴時にマスクを外すなどのリスクを伴いますので、毎日が試行錯誤で営業しております。そのような中で、高齢者や常連客の減少が目につきます。

戦後の日本経済の底支えを我々、生活サービス業がしてきました。その、地域経済活性化事業も今は逆効果となり、力を発揮できないこの状況で、打破する手立てはないという事態に、それぞれに知恵を絞りながら時を待つしかないのかと収束を願うばかりです。

## 興行生活衛生同業組合

昨年は新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、映画館も4月から5月にかけて約1カ月間の休館を余儀なくされました。営業再開後も新作映画はことごとく上映が延期され、旧作を再上映するも入場者は限られ、映画館にとってはたいへん厳しい状況が続きました。

こうした中、10月16日に上映が始まった「劇場版『鬼滅の刃』無限列車編」は連日メディアやSNSで取り上げられ、これまで映画館で映画を見たことのない人や、「鬼滅の刃」のコミックやアニメを見たことのない人まで多くの人に入場いただき、空前の大ヒットとなり、今や社会現象にもなっています。1月11日時点での興行収入は357億円と、平成13年に公開された「千と千尋の神隠し」の316億円を抜いて、国内で上映された映画の歴代1位となっています。

一方で、ハリウッド大作の配給は延期が繰り返され、公開日も未だ定まらぬ状況が続ぎ、新企画のクランクインが中止されたり、制作自体が取り止められたりしたものもごさいます。映画館のもう一つの醍醐味であるポップコーンをはじめとするコンセッションのお客さま利用の制限も続いており、まだまだ業界の完全復活には道遠き感がごさいます。

しかしながら、身近な大衆娯楽、家族の絆と思い出作りの場としての私どもの使命を忘れることなく、映画の灯を次の世に引き渡せるよう努力を続けてまいります。具体的には映画館では全国興行生活衛生同業組合連合会の「映画館における新型コロナ感染拡大予防ガイドライン」に基づく新型コロナウイルス感染症対策をしっかりと行い、お客さまと従業員の安全を確保し、皆様に安心して快適に映画をご覧になっていただけるよう組合員一同で取り組んでいきます。今後とも映画と劇場を末永くご愛顧いただきますようよろしくお願い致します。



## 旅館ホテル生活衛生同業組合

### 「お幸ざい」ブランディング事業

福井は海の幸・山の幸に恵まれ郷土色豊かな料理が豊富です。その「長寿の元と言われる福井の伝統的なお惣菜料理」の総称として、福井が“幸福度No.1”であることにちなみ「お幸ざい」と名付けました。「お幸ざい」を京都のおばんざいのようにブランディングし、県内の宿泊施設で朝食などにて提供し、福井に行きたいと思うきっかけづくりにできればと思っています。この事業は福井県新幹線開業アイデアコンテストの最優秀賞を受賞いたしました。ポスターを作成、10月14日には、実際に「お幸ざい」を食してのお披露目記者会見を行い、大変反響いただきました。これからは、チラシやホームページ等で知らせること、さらに県をはじめとする行政の観光パンフレット等にも努めて掲載してもらい、全国に「知らせる」努力をすることが第一歩だと思っています。また、「お幸ざい」をテーマとしたブランディング・セミナー等も企画したいと考えています。



## 料理業生活衛生同業組合

### 日々の予防で感染症対策

昨年3月、4月と全国に拡大、緊急事態宣言が発せられました。5月25日に解除されましたが、7月に再び拡大の方向に進み、9月、10月とやっと沈静化しつつあったものの、まだ、安心できる状況ではありません。私ども料理業を取り巻く環境も、お客様の利用マインドは未だに十分に上がっていませんが、忘年会、新年会シーズンを迎え、各々のGOTOキャンペーン利用の効果もあり、需要を期待する声は料理業の各方面から上がっております。

また、全国料理業福井県大会が延期され、第108回全国料理業福井県大会が福井市で6月14日、15日に開催されることになりました。ぜひ新型コロナウイルスが収束することを祈るばかりです。このため、日本料理業の皆様が本格的に事業を再開されるにあたって、現場の実情に配慮して、三密を避け、手洗いなどの一般衛生管理の実施、人と人との間隔の確保等を通して、お客様と外食業に働く従業員の安全、安心を確保するための参考となる具体的取り組み等を示したいものです。

店舗入口には発熱や咳など異常が認められる場合は店内飲食をお断りさせていただく旨を掲示する。また、店舗入口や手洗い場所には手指消毒用に消毒液を用意する。食事中以外はマスクの着用をお願いする旨を掲示する。日々の予防で、感染症対策を徹底することです。そのような中、一人ひとりの生活環境が大きく様変わりした状況を乗り越え、経営を存続させていかなければなりません。まずは、ご来店されるお客様の安全安心を確保することが一番だと思います。

## 寿司商生活衛生同業組合

### 新型コロナウイルスに負けるな！

昨年の今頃には想像すらできなかった、新型コロナウイルスの感染拡大により、さまざまな分野において、今まで当たり前だと思われてきた常識が激変しました。組合員の方々にも、生活や店舗の経営に、甚大な影響を受けた方も多いかと思えます。

しかし、コロナに負けてばかりはいられません！自粛や休業要請が続く中、今後も武器になる新しい商品開発やテイクアウトなどの企画も見直す時期なのでは……と思っています。経営再建の支援とコロナ感染拡大防止を目的とする業種別ガイドラインの実践と徹底を心掛けることももちろん重要ですが、個人店だけではなかなか越えられない壁も、組合員全員が一丸となって協力し合い突き進むことで乗り越えられることもあるのではないかと思います。

いまだいつ収束を迎えるか分からない状況ですが、こういう時だからこそ、今まで以上に自分自身を守り、大切な家族を、そしてお客様を守るようコロナ対策をしっかりと考慮し、コロナ禍で外出を自粛している皆様に、地元でとれた新鮮な魚介類を、安全安心に、また満足して味わっていただきたい、そして楽しんでいただきたい！そういう心のこもったお店作りが、今後の大きな課題となるのではないのでしょうか。

## 麺類業生活衛生同業組合

### 「毎月18日は蕎麦の日」

北陸新幹線県内開業を前に、麺類組合を中心に県内のそば店などを含めて毎月18日に「蕎麦の日」を制定することによる『そばどころ』のPRを発案し、まずは県民にアピールするためにのぼりを作成して店頭に掲げた。

「蕎麦の日」は「十八」が「そば」と読めることから本年度を足掛かりに、まずは県民に在来種そば王国福井を理解していただき、新幹線開業に向けて、毎月十八日を中心に色々なサービスや特典を提示し、浸透を図る。

特典としては、次回ご利用時に使えるサービス券の配布や、特定のメニューに限り小ぶりのおろしそばを付けるなどさまざまなアイデアが出され、各店独自に色々なサービスをすることで、お客様に足を運んでいただける内容にしていく。そのほかに全店共通の特典を導入することも検討していて、将来は全国に広まってくれることを期待している。





## 喫茶飲食業生活衛生同業組合

今年度、新型コロナウイルス感染症の全国的な拡大を受けて、全国喫茶飲食生活衛生同業組合連合会より感染症対策を主な目的とする衛生講習会を実施してほしいという要請があり、県内各地にてこれまで3回の講習会を開催いたしました。

第1回は福井市内にて開催ということで、ホテルフクイキャッスルを会場として新型コロナウイルス感染症の知識と対策について説明と解説をしていただきました。その後、第2回は越前市にて大江戸別館を会場として10月15日に実施。第3回は大野市にて10月27日にフランボワーズを会場として実施いたしました。各会場とも平均30名前後の組合員や従業員の方々にご参加いただきました。

新型コロナウイルス感染症の収束時期が読めない中、冬を迎えて風邪やインフルエンザなどの流行のおそれもあることから、手指の消毒や換気の徹底、ソーシャルディスタンスの確保など、感染の防止と意識の向上がこれまで以上に必要であると感じています。

今後も、各支部の要請があれば新型コロナウイルス感染症に関する衛生講習会を積極的に開催していく予定です。



## 飲食業生活衛生同業組合

### 飲食業へのコロナの影響と現状

飲食業は、コロナの影響をかなり受けた業種の一つだと感じます。同じ飲食業の中でも規模の違いやジャンルの違いで影響も大きく分かります。その中でも中規模以上の宴会や団体客を主にしている、または、夜の営業を中心とする業態は厳しい状況がまだ続くと思定されます。大きな店舗には、行政からのさまざまな企画の恩恵がありますが、組合員の中小規模飲食店には効果は薄く、さまざまな企画が出て登録しない店舗も多く見受けられます。そのような状況下でも、各店舗がコロナ対策を行い、必死に努力している現状があります。本来であれば組合として適切なアドバイスや登録のサポートなど、組合員同士の助け合いが必要な状況なのかもしれませんが、カバーしきれなかったのが事実だと感じます。今後の組合の在り方を考えた場合、今回のような想定以上の環境の時に助け合い、行政に対して支援強化の要請をするべき組織として存在しなくてはいけないと思います。

今年はコロナの影響で、事業や活動などできなかった状況で特に報告はありませんが、この教訓を踏まえ、今後、組合としての情報発信はもとよりサポート体制の強化など、組合として必要な在り方が見えてきました。組合継続のヒントを得たと捉え、一層必要とされる組合を目指していきたいと思っています。



## 社交飲食業生活衛生同業組合

### 新型コロナウイルス対策研修会の開催

昨年初頭より始まった新型コロナウイルス感染症の拡大は、私たち社交業界にとって、客数の減少をはじめ、さまざまな面で大きな影響を及ぼしてきました。このような状況下で、組合員の皆さんが感染源とならないようガイドラインを守りつつ、収益を回復するための対応策を一緒に考えていきたいとの思いで研修会を企画しました。



研修会は10月11日(日)午後2時より、福井パレスホテルで開催。

三密を避けるため各支部より代表の参加として50名が参加しました。

講師の全国生活衛生営業指導センター専務理事伊東明彦氏より全国社交飲食業生活衛生同業組合連合会が策定したガイドラインについて説明があり、参加者一同、徹底した感染防止対策を取ることを誓い合いました。

## 食肉生活衛生同業組合

### 「ふくい農林水産 まるごとフェスタ」への出展

イベント参加事業として、令和2年11月15日(日)に福井県産業会館で開催された「ふくい農林水産 まるごとフェスタ」に出展いたしました。福井県産牛肉・鶏肉のPRおよび消費拡大のため、若狭牛と福地鶏の試食コーナーを設置し、しゃぶしゃぶ600食を振る舞うとともに、食肉に関する情報をパネルで紹介したり、食肉の栄養に関する情報が書かれたアルコール入りウェットティッシュを配布したりもさせていただきました。

今回はコロナ禍のため、感染症対策等について何回も話し合いを重ね、検温確認やマスク・手袋の着用はもちろんのこと、消毒液を多く購入したり、試食用の容器も蓋付きにしたり等の衛生面における対策に加え、密を避ける対策についてもさまざまな案を出し合い、対策を検討しました。毎年、振る舞いは大人気で長蛇の列ができるため、密にならないよう整理券方式にするなど、これからのウィズコロナの時代における方法を模索しながらのイベント参加事業でした。



やはり、行列になるなど、密になる部分もありましたが、間隔を空けるよう促すと、来場者の皆様も意識してくださり、コロナ禍の中でも来場者と出展者が共にルールを守り、対策を意識しながら楽しめた、おいしくって勉強になるイベントとして大盛況でした。

## 中華料理生活衛生同業組合

新型コロナの流行の影響で、我が業界の業績も今まで経験したことのない大打撃を受けました。このような中、昨年末には、年の最後の理事会と納会を兼ねて会合を開きました。

会議では、生衛業経営支援ガイドライン、巡回指導等について審議されましたが、最後には免疫を付けて、コロナに負けない体にと、自分自身で守る気持ちが大切だとの結論に至って、納会を終えました。

### 生活衛生営業指導センター・連合会からのお知らせ

#### 福井県に対し新型コロナウイルス感染症対策に関する緊急要望を行いました

新型コロナウイルス感染拡大に伴い、県内100業種に休業要請や営業時間短縮の協力要請が出される中、令和2年4月28日（火）、福井県庁において中村保博副知事に緊急要望書を手渡しし、生活衛生事業者の窮状を訴えるとともに、「県独自の給付・助成制度の創設」、「衛生管理用品の確保」、「収束後の生衛業界の復興、収益回復、振興」などについて、福井県に対し強力な支援施策の実施を要請しました。



#### 衛生水準の確保・向上事業を推進しました

令和2年9月28日（月）、福井パレスホテルにおいて、各生衛組合、福井県、日本政策金融公庫および当指導センターが会同し、「第1回衛生水準の確保・向上事業推進会議」を開催しました。会議で決定された行動計画に基づき、組合の広報、加入促進、各種セミナーの開催等が進められており、結果は第2回推進会議で報告される予定です。

会議に引き続き、事業の一環として「ふくい生衛組合活性化塾」を開催し、「新型コロナに生衛組合はどう立ち向かえばよいか」をテーマに、活発な意見交換が行われました。





## 福井県・福井県議会生衛議員団との懇談会を開催しました

令和2年10月13日（火）、福井パレスホテルにおいて、組合理事長全員出席のもと、福井県および福井県議会生衛議員団（山本芳男議員、斉藤新緑議員、松田泰典議員、鈴木宏紀議員、小堀友廣議員）との懇談会を開催しました。

コロナ禍の中での組合活性化を中心に活発な意見交換がなされ、福井県の窪田健康福祉部長からは県内の新型コロナウイルス感染症の特徴を踏まえた組合活動推進への指導・助言をいただきました。

また、福井県議会生衛議員団に新しく宮本俊議員（越前市今立郡南条郡選挙区選出）にご加入いただくこととなりました。



## クリーニング師研修を通信制で実施しました

令和2年度のクリーニング師研修は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、通信制で実施しました。11月から2月までの期間を設定し、昨年12月末で、42名の方が受講されています。送付されたテキストを各自熟読し、レポート問題に解答するという形式で、いつもの会場制とは一味違った学び方となりました。

## 経営特別相談員研修会を開催しました

令和2年12月1日（火）、福井県職員会館において、経営特別相談員研修会を開催しました。福井県から委嘱された40名の経営特別相談員を対象に、「生衛業の収益力向上（デザイン視点からのアプローチ）」「最低賃金および業務改善助成金」「生産性向上ガイドライン・マニュアルの活用方法」「衛経の有効活用と留意点」について、丁寧な講義が行われました。




◆ 生活衛生同業組合 ◆

組 合 名	団 体 住 所		電 話
福井県理容生活衛生同業組合	〒910-1142	吉田郡永平寺町松岡兼定島34-3-2	0776-61-2443
福井県美容業生活衛生同業組合	〒918-8237	福井市和田東2-1713	0776-28-5200
福井県クリーニング業生活衛生同業組合	〒910-0015	福井市二の宮2-28-38 福弘ビル3F	0776-23-4044
福井県公衆浴場業生活衛生同業組合	〒910-0026	福井市光陽4-2-26	0776-22-2761
福井県興行生活衛生同業組合	〒910-0006	福井市中央1-17-12 (有)伊井興業内	0776-21-1511
福井県旅館ホテル生活衛生同業組合	〒910-0005	福井市大手3-12-20 アレックシティおやかたビル2F (ホテルフジタ福井2F)	0776-22-7449
福井県料理業生活衛生同業組合	〒915-0076	越前市国府1-11-5 糸屋内	0778-22-0054
福井県寿司商生活衛生同業組合	〒910-8537	福井市大和田1-101 中央市場関連商品売場棟	0776-53-3040
福井県麺類業生活衛生同業組合	〒915-0066	越前市神明町1-8 うどん坊山むろ内	0778-23-0096
福井県喫茶飲食業生活衛生同業組合	〒918-8239	福井市成和1-3123	0776-21-7839
福井県飲食業生活衛生同業組合	〒910-0859	福井市日之出1-1-17 ホテルエコノ福井駅前1F	0776-25-0555
福井県社交飲食業生活衛生同業組合	〒910-0859	福井市日之出1-1-17 ホテルエコノ福井駅前1F	0776-23-4833
福井県食肉生活衛生同業組合	〒910-8580	福井市大手3-17-1 福井県中山間農業・畜産課内	0776-20-0439
福井県中華料理生活衛生同業組合	〒918-8001	福井市つくも2-1-22 来々軒内	0776-36-8200

確定申告会場への来場を検討されている方へ

スマホやパソコンでご自宅から申告ができます

**STEP 1 「国税庁ホームページ」へアクセス**

税務署に行く手間がかかりません 

確定申告期間中は**24時間いつでも**利用できます

 **スマートフォンやパソコンで簡単に申告書が作成できます**



確定申告書の作成はこちらから

**STEP 2 申告書を作成**

画面の案内に従って入力すれば、税額などが自動計算され、簡単・便利に作成することができます

**STEP 3 申告書を提出**

**国税庁ホームページからe-Taxで送信**



**印刷して郵送等で提出**

プリンタをお持ちでなくても、コンビニ等のプリントサービス(有料)を利用すれば、印刷できます。

**e-Taxの送信方法は2通り**

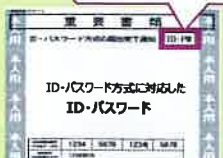
**マイナンバーカード方式**

① マイナンバーカード    ② マイナンバーカード読取対応のスマートフォン又はICカードリーダー

 +  又は 

**ID・パスワード方式**

① ID (利用者識別番号)  
② パスワード (暗証番号)



確定申告会場で、既にID・パスワード方式の届出を提出された方は、申告書控と一緒に受け取った「ID・パスワード方式の届出完了通知」をご確認ください。

※ ID・パスワード方式はマイナンバーカード等が普及するまでの暫定的な対応です。  
マイナンバーカードの早期取得をお願いいたします。